

特別支援教育の推進に関する調査研究協力者会議
第4回 提案資料／H. 20. 9. 29

横浜市の就学指導

～現状と課題～

- 横浜市の特別支援教育
- 就学相談システムと就学指導委員会
- 特別な支援を必要とする児童生徒数の推移 等
- 就学・教育相談の現状と課題

横浜市教育委員会

横浜市の特別支援教育に関わる学校

市立学校計512校

◆市立特別支援学校	(視1・聴1・知4・肢5・病1)	12校
◆市立小学校		346校
◆市立中学校		145校
◆市立高等学校		9校

◇特別支援学級設置率	小学校	99.7%
	中学校	94.5%

◇通級指導教室設置校	小学校	14校
	中学校	2校
	ろう特別支援学校	1校

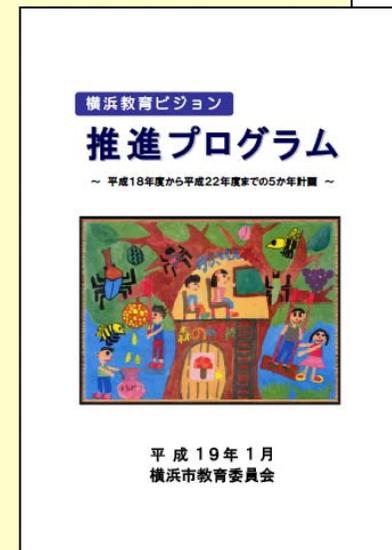
(弱視2、難聴・言語障害11、情緒障害12)

横浜教育ビジョン推進プログラム(19年1月策定)
重点政策8

横浜から創る新たな特別支援教育

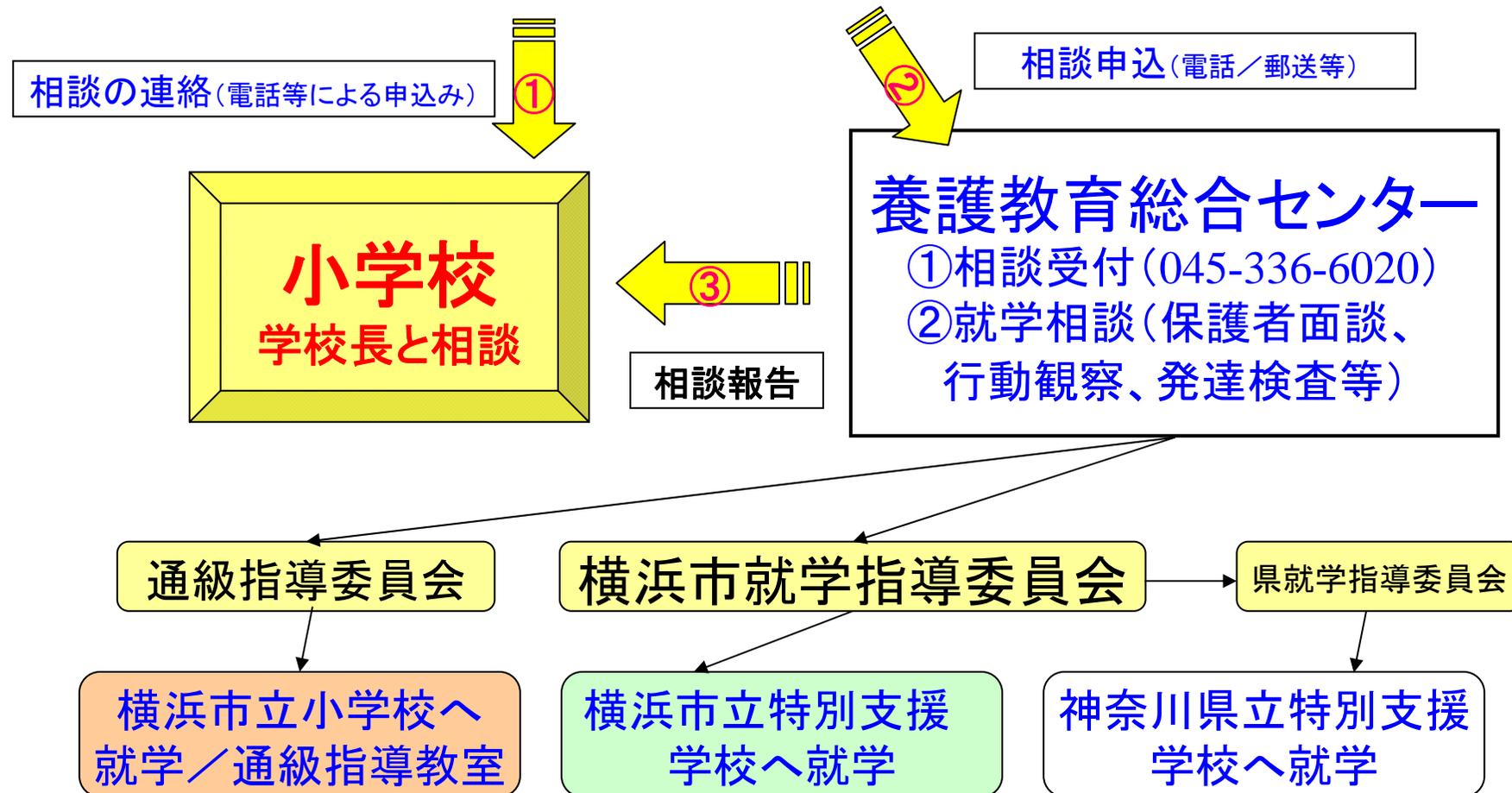
横浜市障害児教育プラン(H.16)の着実な推進 ～ 特別支援教育の推進体制整備～

- 小・中学校等特別支援教育指導体制の整備
- LD、ADHD等を含めた通級指導の充実
- 特別支援学校への転換
- 特別支援学校のセンター的機能の充実
- 教職員の専門性・指導力の向上
- 関係機関等と連携した支援体制整備
- 副学籍の推進によるバリアフリーの促進
- 個別の教育支援計画による一貫した相談・支援体制



横浜市の就学相談システム

保護者・子ども



横浜市就学指導委員会

① 設置目的

障害のある次年度就学予定児及び学齢児童生徒に対し、障害の種類、程度、状態等に応じて適切な就学指導を行うため。

② 所掌事項

- ・特別支援学校対象児の就学に関すること。
- ・関係機関との連絡調整に関すること。(以下、略)

③ 組織(委員16名)

医師5名 学識経験者3名 県立・市立学校長8名

④ 開催回数

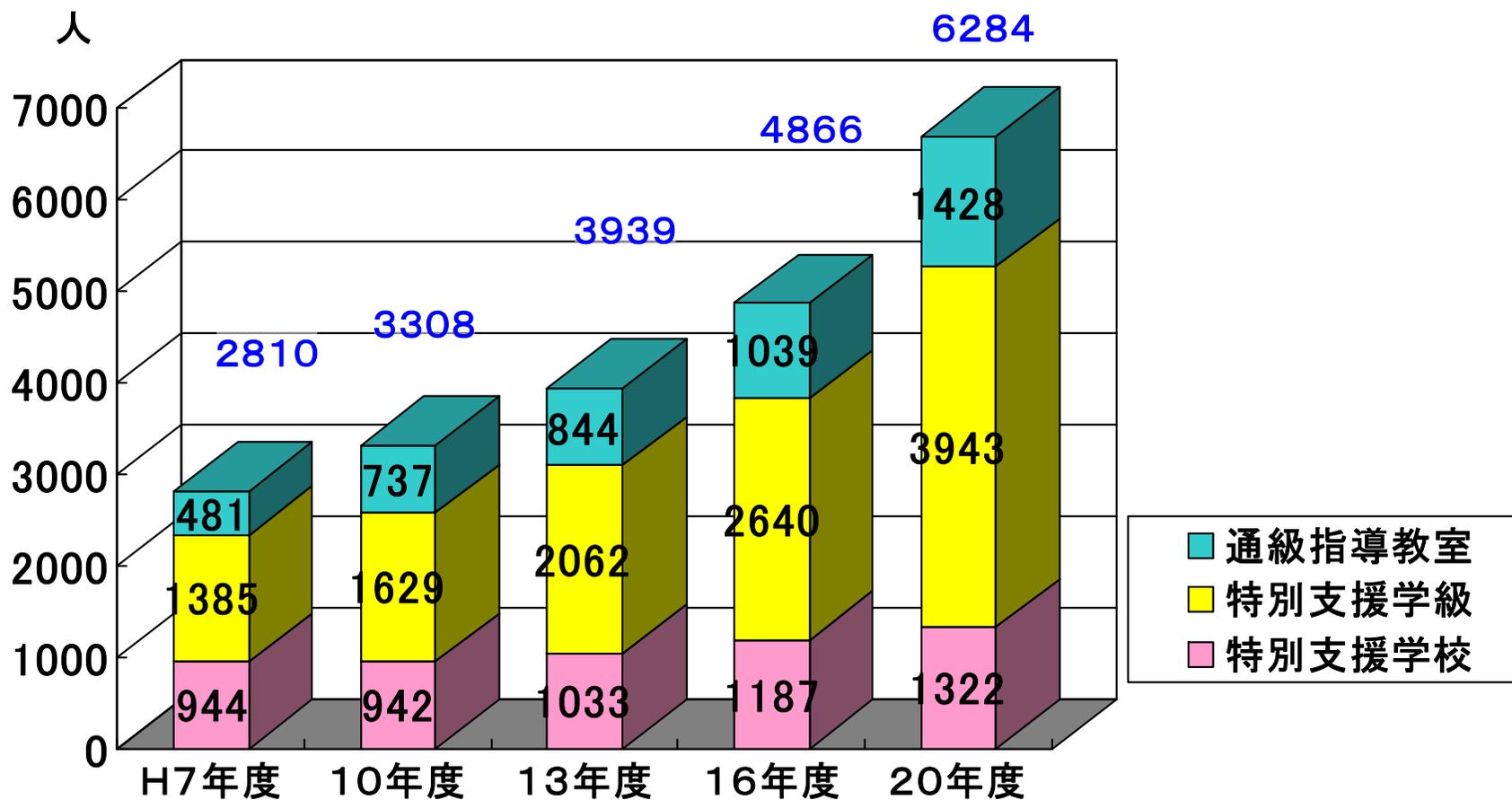
3回

⑤ 審議数

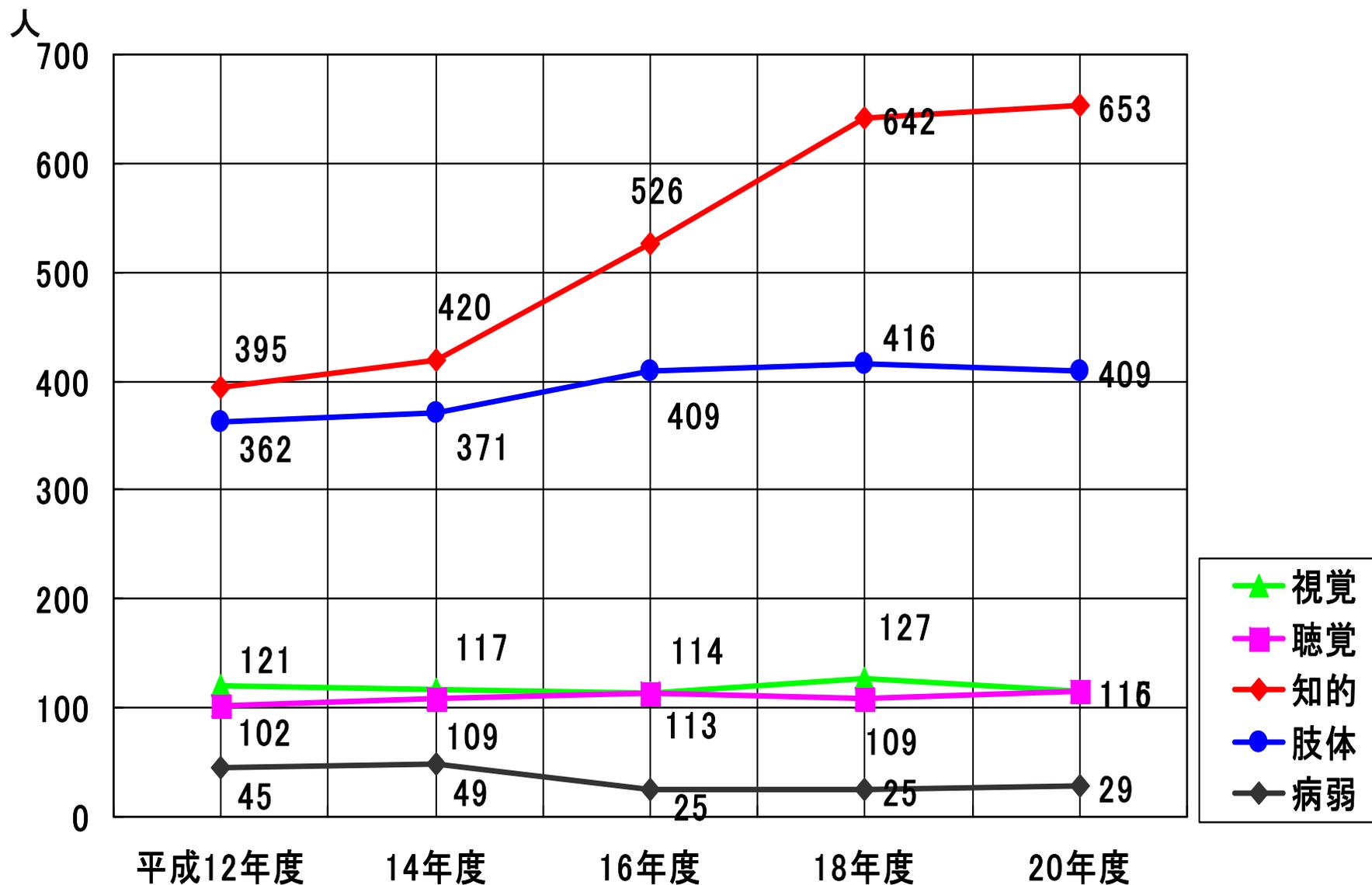
268名(平成19年度)

障害のある児童生徒数の推移 横浜市

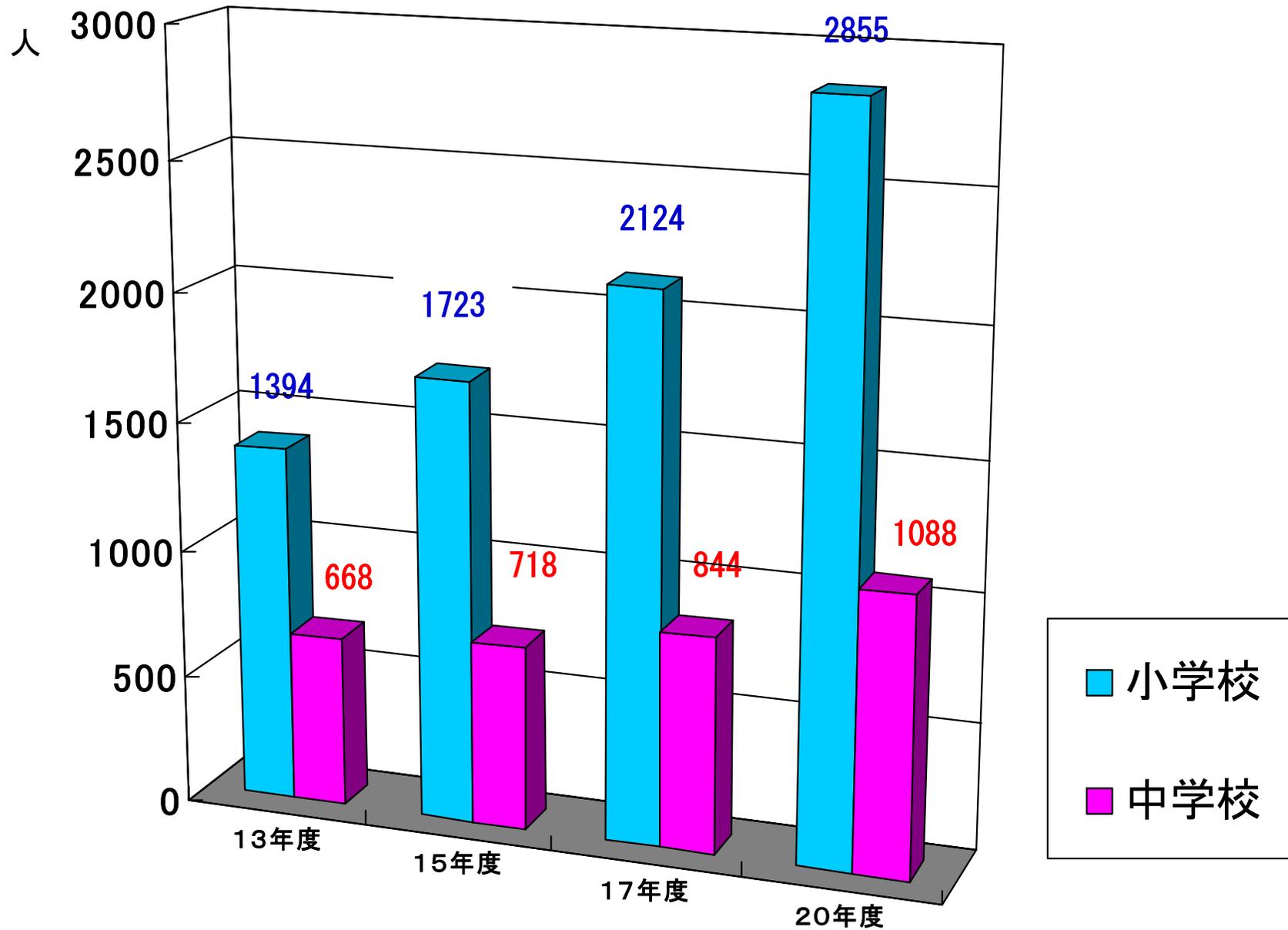
－特別な教育の場を利用している子ども－



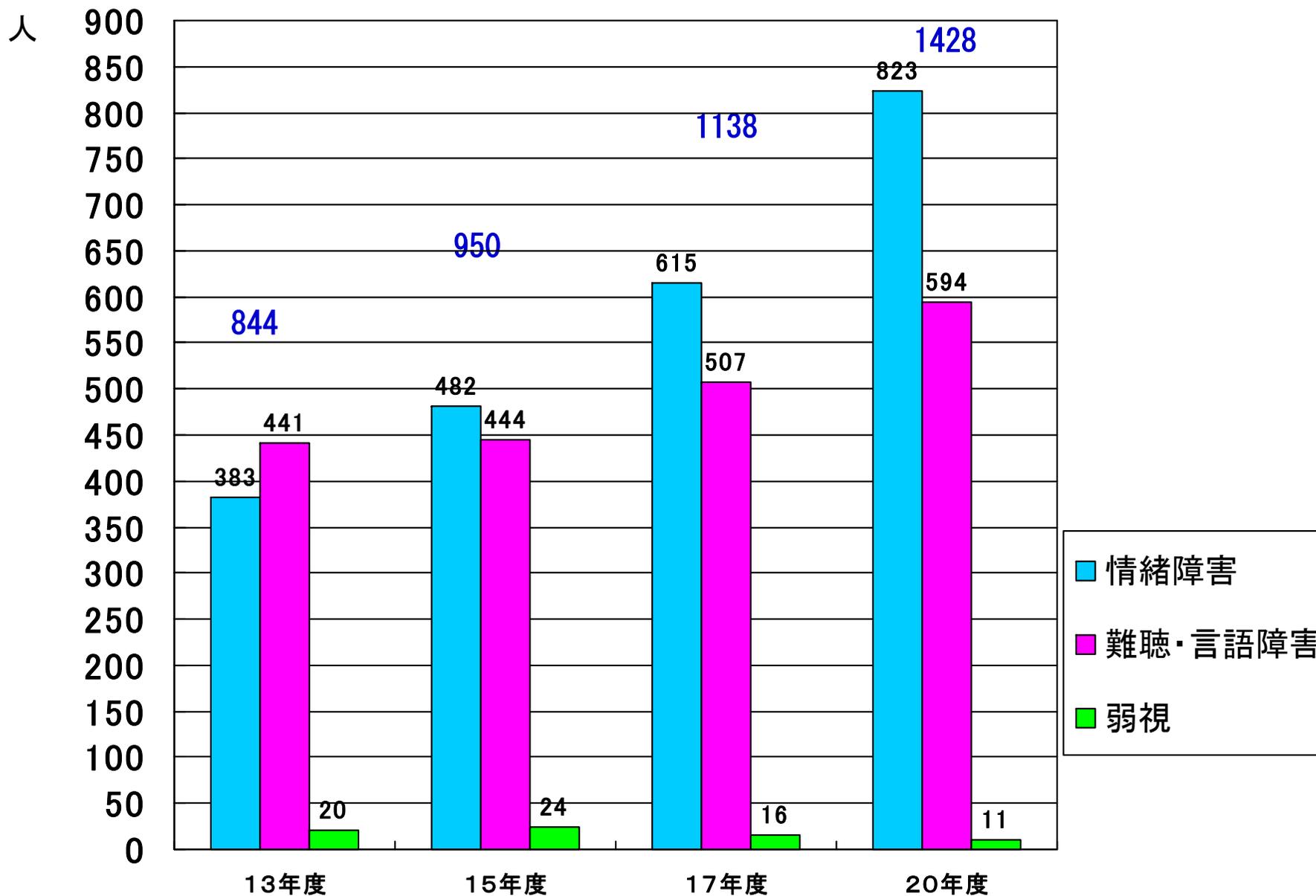
横浜市立特別支援学校(11校)の幼児児童生徒数の推移



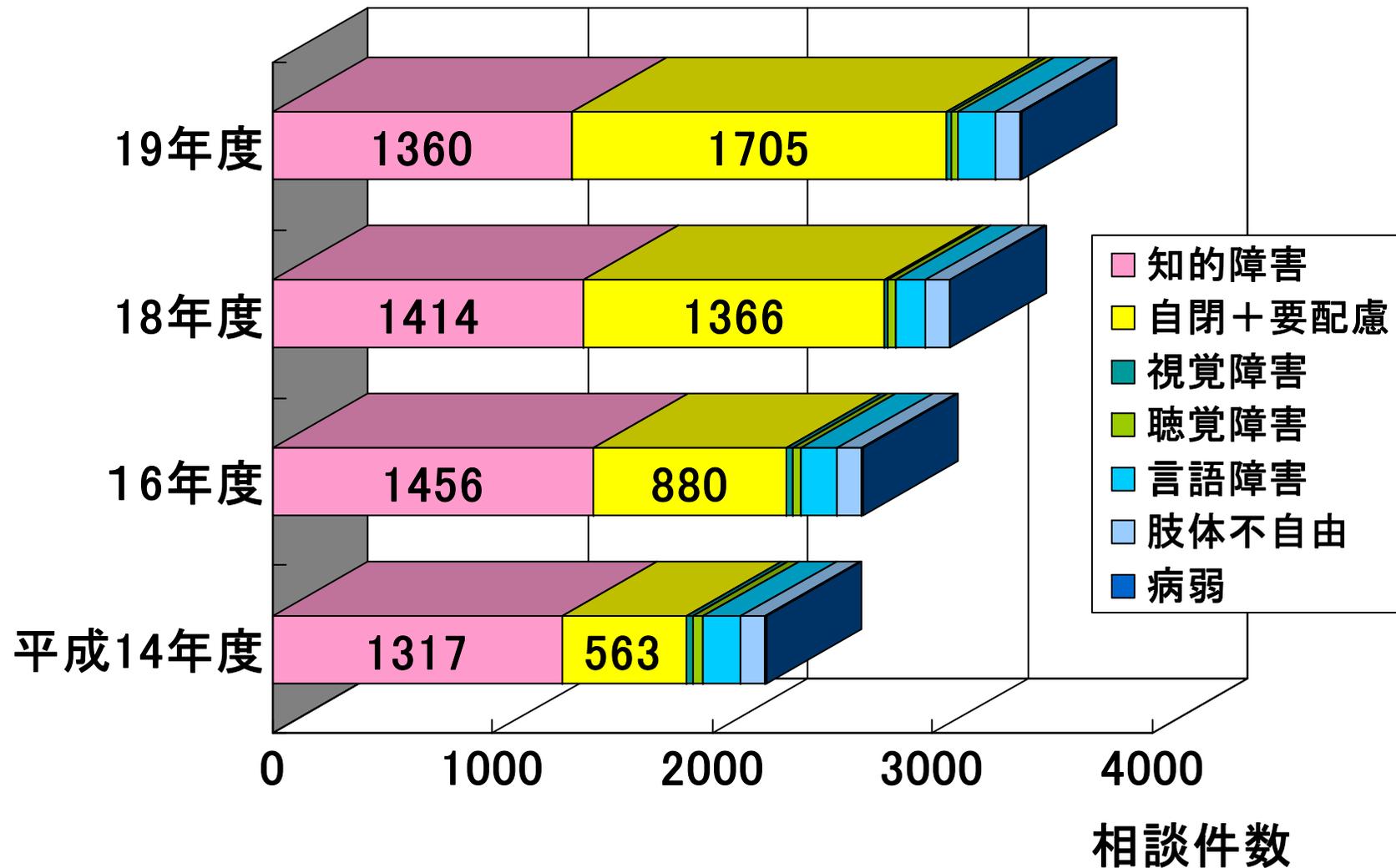
特別支援学級在籍児童生徒数の推移 (横浜市)



通級による指導を利用する児童生徒数の推移(横浜市)



就学・教育相談件数の推移 横浜市



横浜市の就学・教育相談の現状と課題

① 就学・教育相談件数の急増

10年前と比較すると、相談件数が約2倍に増加しているが、相談担当者の増員が難しく、申し込みから相談まで2～3か月待ちの状態にある。

② 相談内容の多様化

特別支援教育の全校展開とともに、通常学級内での指導方法や配慮等についてアドバイスを求める教育相談が保護者及び学校から求められてきている。

③ 専門的な相談ニーズの高まり

作業療法士が中心となる進路相談や理学療法士の関わる専門的な相談など、専門的な相談が求められている。



④ 相談の対象となる児童生徒等の範囲の拡大

高等学校年齢の生徒を対象とした進学・進路相談や発達障害の関わる不登校等についての相談対応が求められている。

⑤ 関係機関との連携

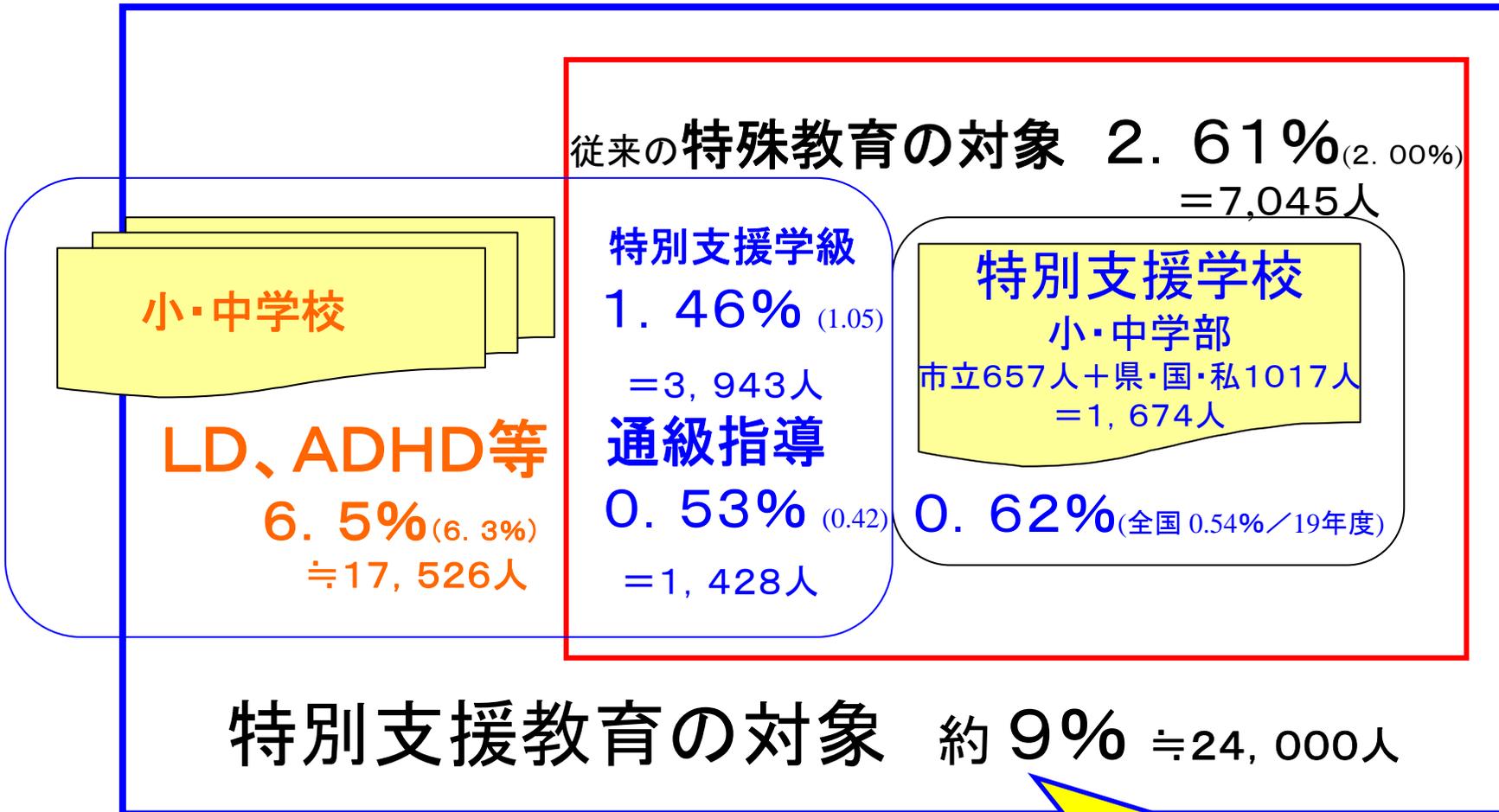
児童相談所や地域療育センターなど、他機関との連携が重要となる相談が増えている。

⑥ 相談を学校の指導・支援に生かすための学校指導の強化

学校における指導・支援体制に関わる相談や個別の教育支援計画への反映が重要となる相談が増えており、相談と学校指導の一体化が必要になってきている。

特別支援教育の対象となる児童生徒の状況 横浜市／平成20年度

横浜市の全学齢児童生徒数＝269,637人(H.20)

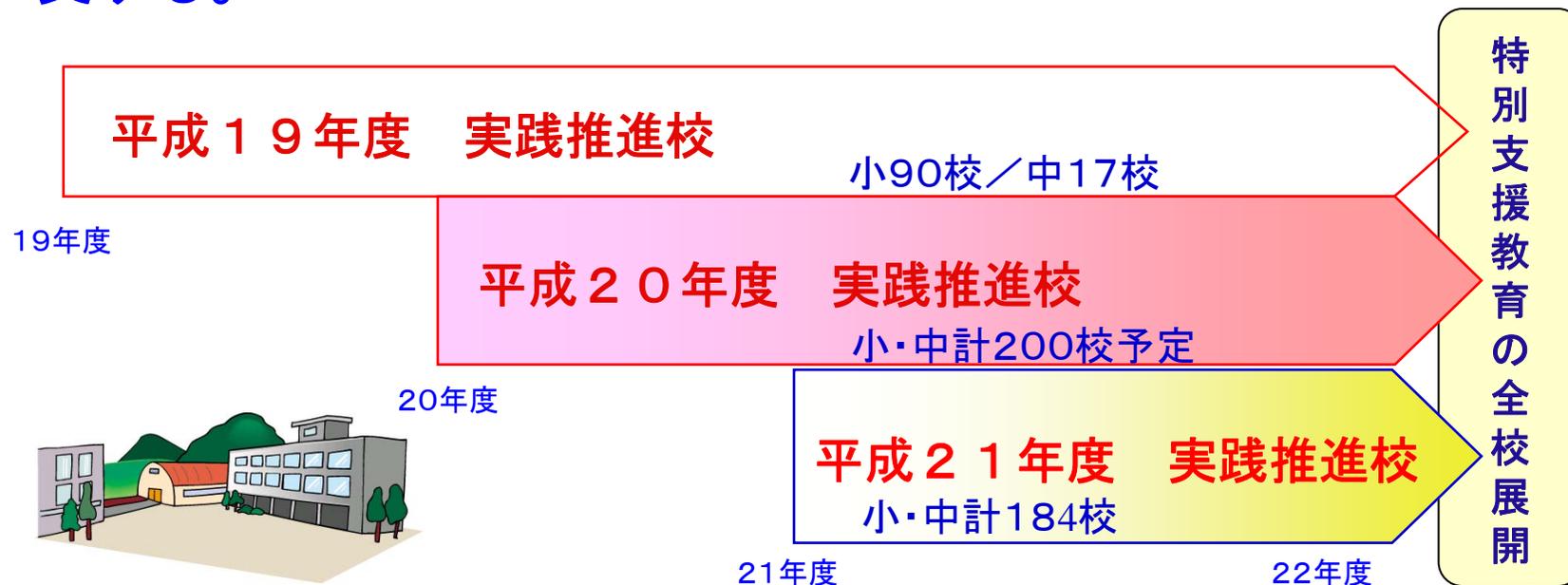


新たな教育システム
構築の必要性

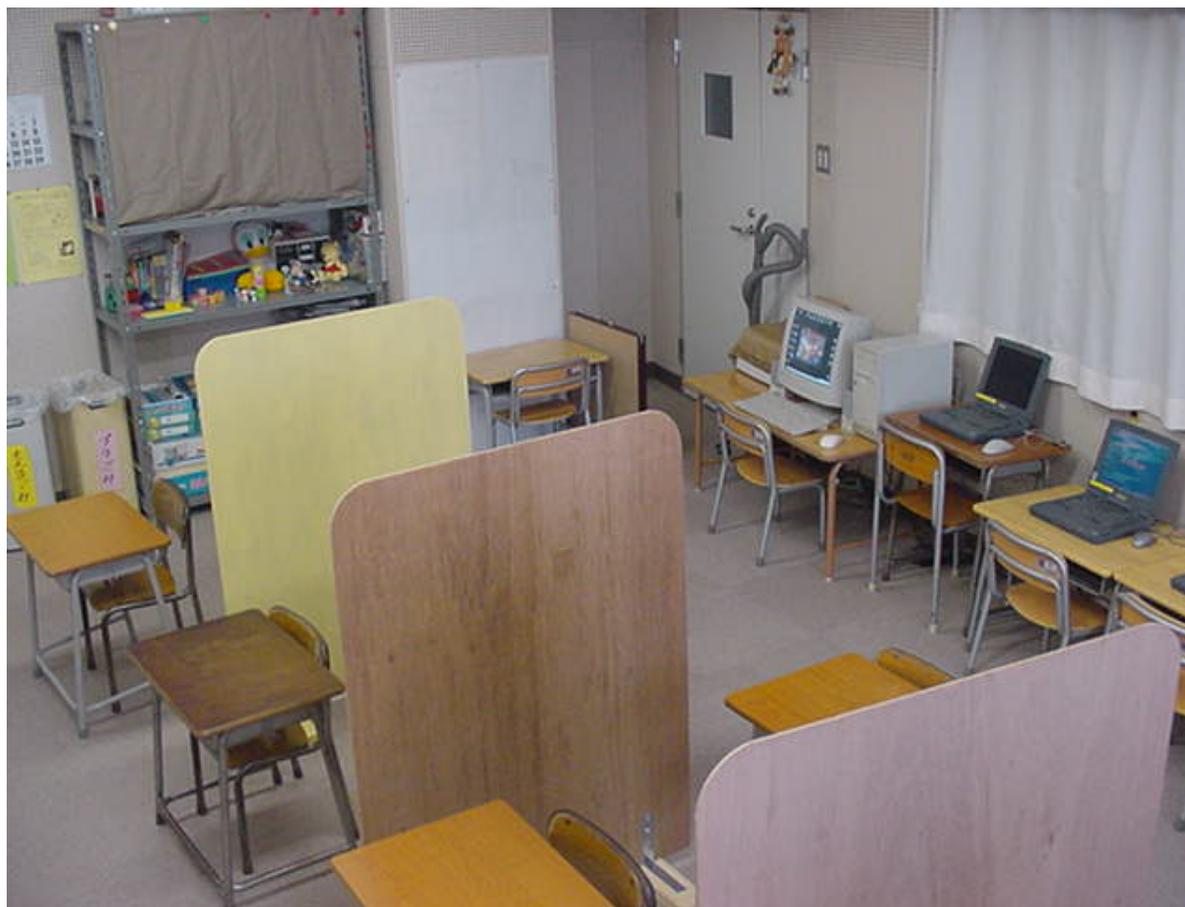
特別支援教育実践推進校事業計画

平成19～21年度

- ◆ 校内支援体制の充実
- ◆ 「特別支援教室」を設置・運営（小・中学校計491校）
- ◆ 取組の成果を小・中学校等に広め、本市の教育活動の充実に資する。



特別支援教室の設置例



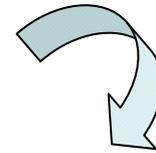
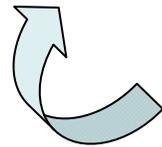
終わりに

○教育委員会における就学・教育相談の充実

- ・相談の充実 「教育の場」+「指導・支援の内容・方法」の提示へ
- ・相談後の指導・支援の充実 「教育の場」の教育力の向上

○学校における相談の充実

- ・学校における相談の「力」の向上



- ・学校の指導・支援の「力」の向上

だれもが安心して豊かに生活できる

学校・家庭・社会の実現